

国際 NGO プラン・インターナショナル主催  
「夏休み読書感想文コンクール 2019」を開催 中高生より作品募集  
審査員長は支援者でもある角田光代氏

国際 NGO プラン・インターナショナル(東京都 世田谷区、理事長 池上 清子、以下プラン)は、「夏休み読書感想文コンクール 2019 内なる力。勇気がわく夏。」を開催します。プランは、次世代を担う中高生たちが、読書を通じて自らの世界を広げ、途上国に対する理解を深めることを目指し、2014年より本コンクールを開催しています。

課題図書はすべてノンフィクションで、力強く生きている途上国の子どもや女性たちの様子を描写した作品です。特に今年は初めて男の子を主人公とした課題図書を設定しました。貧困によって子どもたちの明るい未来が閉ざされてしまう状況と、それでも力強く生きる途上国の子どもたちについて本を通して知ってもらい、よりよい世界をつくるために“自分ならどうするか、何ができるか”、参加者自身が考える機会とするとともに、感想文を通じて、周りの人に課題を伝える発信者になることも期待しています。



2019年 募集ポスター



審査員長の角田光代

募集期間は、2019年6月20日(木)～9月11日(水)、審査員長は、直木賞作家でプランの支援者でもある角田光代氏が務めます。

当読書感想文コンクールの募集告知の掲載を、ご検討いただけますようお願い致します。

### 【実施概要】

- タイトル** 夏休み読書感想文コンクール 2019 内なる力。勇気がわく夏。
- 募集期間** 2019年6月20日(木)～9月11日(水) 必着
- 応募資格** 2019年6月時点で中学生・高校生であること
- 応募方法** 応募書類をプランのウェブサイトからダウンロードして必要事項を記入し、感想文(課題図書名、タイトル名を明記)と一緒に応募先まで郵送ください  
※応募に関する詳細はプラン・インターナショナルウェブサイトでご確認ください。  
([https://www.plan-international.jp/news/event/20190605\\_16190/](https://www.plan-international.jp/news/event/20190605_16190/))
- 審査員** 審査員長：角田光代氏(直木賞作家/プラン支援者)  
審査員：プラン関係者、協力団体関係者
- 応募・問合せ先** 〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22 サンタワーズセンタービル 11F  
プラン・インターナショナル「読書コン2019」係  
E-mail：[voice@plan-international.jp](mailto:voice@plan-international.jp) TEL：03-5481-0030

Final

【課題図書について】

「夢へ翔けて 戦争孤児から世界的バレリーナへ」

ミケラ・デプリンス、エレーン・デプリンス著

田中 奈津子訳

ポプラ社



「橋の下のゴールド スラムに生きるということ」

マリリン・グティエレス著

泉 康夫著

高文研



「マラス 暴力に支配される少年たち」(高校生推奨)

工藤 律子著

集英社文庫



「わたしは13歳、学校に行けずに花嫁になる。未来をうばわれる2億人の女の子たち」

プラン・インターナショナル職員著

合同出版

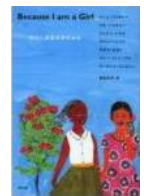


「Because I am a Girl わたしは女の子だから」(高校生推奨)

アーヴィン・ウェルシュ、ティム・ブッチャーほか著

角田 光代訳

英治出版



【プラン・インターナショナルとは】

子どもの権利を推進し、貧困や差別のない社会を実現するために世界 70 カ国以上で活動する国際 NGO です。創立は 1937 年。長年にわたり、子どもや若者、地域の人々とともに地域開発を進めてきました。すべての子どもたちの権利が守られるよう、とりわけ女の子や女性への支援に力を入れています。市民社会、政府機関や国際機関と連携しながら、世界を持続的に、前向きに変えていきます。

このリリースに関するお問合せ先

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン 広報担当 平田・寺田

〒154-8545 東京都世田谷区三軒茶屋 2-11-22-11F

TEL:03-5481-6517 FAX :03-5481-6200 MAIL: Izumi.Hirata@plan-international.jp

